

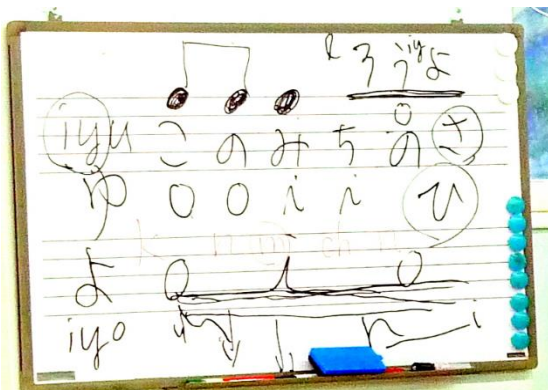
### 末廣亜矢子声楽教室開催 「このみち」 「ぶどうとかたばみ」の特別レッスン

3月19日

□ 3月19日(日) 14:00~15:00 昂定例レッスンが行われました。佃さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で「このみち」と「ぶどうとかたばみ」を、伊藤さんの指揮で「このみち」をレッスンしました。  
引き続き15:00~17:00末廣亜矢子先生を迎えて、声楽レッスンを兼ねて「このみち」「ぶどうとかたばみ」の特別レッスンが開催されました。ピアノは森二三さん。参加者は全37名でした。



「このみち」一口レッスンメモ(2017年3月19日末廣亜矢子声楽教室)



歌詞:このみちのー

母音:0 0 i i 0ー は×

0-i-0ー が○

「ゆこうよ」

「ゆ」:「iyu」

「よ」:「iyo」と「i」をつけて発音。

A(6~14小節)

このみちのーさきには おおきなもりがあろうよ  
ひとりぼっちのえのきよ このみちをゆこうよ

○符点2部音符(さきには――)、2分音符(あろうよー えのきよー)、全音符(ゆこうよー)と延ばすところが必ず音が下がっている。なぜ？ その原因は2つある。

1. 声帯を伸ばしておく、keepするのが足りない。のどが縮むと音下がる。

2. お腹で母音を言い続けていない。

2つのことで喉が緩むので、音が下がる。したがって喉の前と後ろを伸ばしておく、拡げておく。お腹を上から下へ下ろす。おなかで支える。

「このみちのー」:「このみー」(ソラシー)と音が高くなる場所でお腹が緩んでしまっているから、音色(おんしよく)が薄くなって聴こえる。お腹で支えて、お腹で「このみー」と言って！お腹で支えている声は”フワー”とした声にならない。客席まで声を飛ばすこと。お腹でしっかり声を支えて！特に音が高い時は勿論のこと。母音をはっきり言う。

歌詞:このみちのー

母音:0 0 1 1 0ー は×

発声:0-1-0- が○

口は母音のために動かさない！お腹では一つ一つ刻まないで、同じ母音はつなげて出し続ける。

同時に舌と唇を動かして子音を入れて「このみちのー」と出す。お腹で母音を続けることをした上で、舌と唇の動きを早めにやっていく。

「こ」「の」「み」「ち」と一つ一つ切って歌っているのが聴こえる。ことばとして続けて「このみちのー」と。声帯の振動がずっと続いている、レガート奏法で。歌い方がレガートになると曲の内容が引き立つ。

○ピアノの1小節の第1音が空気に拡がる。その音が(一つ一つ)続く。歌手はそれを耳に入れて。ピアノの1音1音が大事。ピアノの音に声を合わせる。ピアノの響き方と歌手の声が繋がっている。空気中の音の響きが一致している、そのような歌い方を・・

○「このみちのさきには」:「さ」をはっきり言う。「の」を短く切って、早目に「Sa」を引き出す。

○「8分休符 ひとりぼっちの 8休 えのきよー」:

2つある8分休符は息継ぎにあるのでない。止める息継ぎしない。声を出さないだけで、気持ちは続く。「ひとりぼっち」の「ひ」は長めに「hi」、前にある「もりがあろうよー」の「よー」をそんなに伸ばさなくて、早めに切って「ひ」(「hi」)を引っ張り出して。

「ひとりぼっちの」「8休」「えのきよー」:「ぼっちの」で一瞬止めるだけで「えのき」に続ける。

○「このみちをーゆこうよー」:「ゆ」は「iYu」と「i」を入れて強調する。「よ」も同じ。「や行」は「Y」の前に「i」を入れる。そうしないと聴く人には「ゆこうよ」と聴こえない。はっきりと「iYu」と言う。

B (15~23小節)

このみちのさきには

おおきなうみがあろうよー

はすいけのかえろよ

このみちをーゆこうよ

「このみちのさきには」:低音部「はー」の音程しっかりと！自信もって！胸をしっかりと開いて声を出す。母音をもう少し出して欲しい。音量をこの人数ならもっと出すように！

「このみち」の「み」、「はすいけ」の「は」は音が高くなる。お腹下げて！「みち」「はす」の声はお腹で支えてふんばって出すときれいに聞こえてくる。「ふにゃー」とした声は駄目！

「おおきなうみが」：「おおきな」の「おお」は母音はつきりと。「うみ」は日本語で「海」だから「う」を強く、「み」が弱く。「うみ」の「う」を少し長めに言う。

「あろうよー」：しっかり歌ってほしい。何を歌っているのかわからないでは困る。お腹で母音（A000--）を出して（支えて）、舌と唇（口）で子音（あろうよの子音）と出す。

「があろうよー」：「が」と「あろうよ」とは切る。続けない。

「よーお」は低音部が下がる。その音をよく聞いてから高音部はつぎの「はす」へ入る。

「はすいけの8休かえろよー」：8分休符は休まないで、一瞬切る。次に続ける。

「このみちを一ゆこうよー」：「よー」しっかり延ばして。

#### C(27～36小節)

(T1/T2) このみちのさきには (BR/BS)Uh————  
おおきなみやこがあろうよー (〃) Uh————  
さびしそうなかかしよ (〃) Uh————かかしよ  
このみちを一ゆこうよー——— このみちを一ゆこうよー———

#### D(36～44小節)

(T1/T2)ひとりぼっちのえのきよーはすいけのーかえろよー  
さびしそうなかかしよー— このみちを一ゆこうよー  
  
(BR/BS)ひとりのえのきよえのきよーかえろよー  
さびしそうなかかしよー—みちをゆこうよー

このCとDがこの曲の聞かせどころで音量を出したいところ。しかし2つのパートのバランスが崩れやすいところでもある。バランスの良い声の出し方。楽譜を見る場合、自分のパートだけでなく、他のパートも見てください。全部のパートの楽譜も見ながら自分のパートを見る。全部見ることでバランスの良い声の出し方がわかってくる。このCとDは上のパートは下も歌う、下のパートは上も歌う練習を！両パートをみんな歌ってほしい。

(T1/T2)「このみちのさきにはー」：最初の“0 0 I I 0——”の口とお腹使い(レガート母音)で。

「さきにはー」の「は」：「uWa」とすれば「は」は聞こえる。

「さびしそうな」の「しそう」と「かかしよ」の2つ目の「か」は高い音。しっかり腹で支えて。

(BR/BS)28 小節～32 小節 “Uh————”：耳よりしろ深くして。浅いと“ウー”も響かない。

(BR/BS)37 小節～「ひとりのえのきよえのきよーかえろよー」

「ひとりの」の「の」は弱く、「えのきよ」の「え」は強く、「よ」は短く。

38～39 小節の「えーのーきよー」はていねいに長めにたつぷりと。

40 小節「かえろよー」：「かえろ」は一つ一つ歌う。

(T1/T2)36 小節～「ひとりぼっちのえのきよー」：「ぼ」の出し方は、唇の筋肉使わないで力を抜いて上唇と下唇をつけて“ぼ”。のども気張らない。高い音だから口を開けて“ぼおっ”。

「ひとり」と「ひとりぼっち」の違い:「ぼっち」を加えることで、寂しさが加わる。ことばの内容表現を「ひとりぼっち」と言うことで寂しさを出して欲しい。

(40~42 小節)「さびしそうなかかしよ」:主役の“かかし”は“さびしそう”。そのかかしに向かって「かかしよー」と呼びかけている。何か心に持っている。その何かを「よー」に出して欲しい。「よー」の表現大事にして。

「ひとりぼっちのえのきよー」

「はすいけのかえろよー」 3つの主役が何か心に呼びかけている。

「さびしそうなかかしよー」 「えのきよー」「かえろよー」「かかしよー」の「よー」に表情を出して。  
「よー」は「iyooー」と「i」を入れる。

このCとDは声を続ける箇所が多くて長い。息が続かない。つながらない。声が“きいっ”となっている時は出さずに他の人に任せる。無理な声出さない。高い音はしっかりお腹を使ってのどに負担をかけない。

(44~52 小節)

La la la la la la la la la---

母音は a(ア)、お腹で aaaaa と息続ける。「ソラシシ---」の音程に音刻まなないで「ア」で続けていく。舌で lalalala と「ラ」を乗せるだけ。刻まなくてよい。

49 小節の 8 分休符(2 つ目の休符)「レミファソーソミ(八分休符)ソファミドー」は休む休符でなく、空気を変える役割がある。(その後の lalala に変化が出る)。皆さんの心情・心の優しさをこの休符で出して、次の lalala に続けていく。

F(52~64小節)

このみちのさきにはー

なにかなにかあろうよー

(T1/T2) みんなでみんなで行こうよー

(BR/BS) みんなでみんなで行こうよー

(T1/T2) このみちをゆこうよーーー このみちをゆこうよー

(BR/BS) このみちをゆこうよーこのみちをーーーゆこうよー

「なにかなにかあろうよー」:2回目の「なにか」と「あろうよ」の「か」と「あ」は繋げないで切る。2回目の「なにか」は強調する。音量も増やす。

「みんなでみんなゆこうよ」から「このみちをゆこうよ」「このみちをゆこうよ」「このみちをゆこうよ」と何度も「このみちをゆこうよ」と呼びかけている。表現を変えて歌おう。

最後の63小節の「よー」:音を延ばす。a tempo 最初から大きくしないで、体力気力温存して最後に音量を出す。「よおー」:喉を開けたまま、小さな“お”のまま終わる。気持ち・心情は「よー」のまま気持ちを前に出して。

この曲は2部合唱ですが、簡単な曲ではない。すごく難しい曲。一つ一つのことばを大事にして歌おう!  
「ゆ」も「iyu」と言うだけでも違ってくる。

## □連絡・報告事項

### (1) 第7回団内コンサートの実施要項が配布されました。

**第七回団内コンサートについて(概要)**

2017年3月18日  
第七回団内コンサート世話役

男声合唱団「昂」第七回団内コンサート

日時：2017年8月27日(第四日曜日)午後1時より  
場所：大阪市立青少年センター(新大阪)  
(総会・懇親会会場) 10階にユースホステル

**プログラム**

- (1) 開会のあいさつ(伊藤)
- (2) ソロもしくは二重唱などの演奏  
・ピアノ伴奏曲もしくは無伴奏曲  
・演奏者は団員の希望者
- (3) ピアニストの演奏
- (4) パート別演奏(全員参加)バリトン・バスは合同で参加 TIT2は未定
- (5) お客様の感想
- (6) 閉会のあいさつ(本並)

**実施要領**

1. 演奏曲は一人一曲。二重唱・器楽独奏(バイオリン・尺八など)もOK
2. 出演料は2,000円(ソロ、二重唱、パート演奏とも)。(ピアノ無伴奏の場合は1,000円)
3. リハーサルについて  
個人演奏・パート別演奏：8月6日(第一日曜日)8月20日(第三日曜日)などで検討中。決まり次第発表します。
4. 添付の「第七回団内コンサートのエントリー用紙」を、5月21日(第三日曜日)までに、団内コンサートの世話役へ提出して下さい。パート別演奏については、パートリーダーが提出して下さい。出演者は、ピアノ伴奏楽譜を添えて提出して下さい。楽譜の提出が遅れる方は、その理由と予定提出日を各パートの世話役に事前に連絡してください。
5. 選曲などの個人的な相談は、本並さん・伊藤さん・千秋さん、富樫さんに遠慮なく相談して下さい。なお「千秋音楽教室」「中村音楽教室」を積極的にご利用ください。18:30～です。
4. 団内コンサートについてのご質問・ご意見は、団内コンサートの世話役までお願いします。

以上

**第七回団内コンサートのエントリー用紙**

お名前 \_\_\_\_\_

パート別演奏は全員参加です。  
ソロ(二重唱・器楽独奏など)の出演について、下記から選んで回答して下さい。  
5月21日(第三日曜日)までに、団内コンサートの世話役へ提出して下さい。  
全員提出して下さい。

ソロに出演します<ピアノ伴奏>

曲名は下記です。ピアノ伴奏楽譜は添付のとおりです

・曲名 \_\_\_\_\_

・作詞 \_\_\_\_\_

・作曲 \_\_\_\_\_

ソロに出演します<無伴奏>

曲名は下記です。

・曲名 \_\_\_\_\_

・作詞 \_\_\_\_\_

・作曲 \_\_\_\_\_

ソロに出演せず、パート別演奏のみ参加します

ご意見があればなんでも書いて下さい。

労災・解雇・不当配転などなく安心して働ける職場をつくらう

## パナソニック裁判勝利闘争支援集会

◎とき 4月22日(土)  
午後2時から

◎ところ 国労大阪会館  
3階大ホール

交通 J R環状線天満駅下車5分・地下鉄堺筋線扇町駅下車10分

パナソニックは鈴木英晴さんの  
遠隔地配転を撤回せよ!

パナソニックは不当解雇を撤回せよ!  
国はパワハラを認めよ!

主催 電機・情報ユニオン大阪支部・パナソニック革新懇

## (2) パナソニック裁判勝利闘争

### 支援集会に参加しよう!

「人間のうた」「がんばろう」を歌って支援します!

4月22日(土)

14:00~16:00

国労大阪会館